Assistand Owner's Manual

ダブル技研株式会社
Double Research & Development Co.,Ltd
〒252-0013 神奈川県座間市栗原 920-7
TEL:046-206-5611 FAX:046-253-7711

＝目次＝

□ごあいさつ・・・

＝Assistand 取扱説明書＝

～ごあいさつ～

このたびは「アシスタンド」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。

ご使用になる前に取扱い説明書をよくお読みいただいた上で、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管していただき、お取扱い方法が分からない時や、不具合が生じた時にご参照ください。

「アシスタンド」はベッドや車椅子から書籍のページめくり機“りーだぶる”をお使いになりたいという方のための専用スタンドです。また、オプションの“角度バー”を用いることで、三次元の複雑な位置調整も簡単に行えます。また、「アシスタンド」は、オプションの“ＰＣプレート”を用いることでノートパソコンにも使用することができます。

また弊社では、「アシスタンド」、「アシスタンド・ミニ」に共通で使用できるオプションも多数用意しております。ご使用になられる環境、ご用途に合わせて御選びください。また、お客様のニーズに合わせて「特注アシスタンド」も製作致しますので御相談ください。

この「アシスタンド」が皆様のＱＯＬ向上のお役に立ち、皆様の思い出の１ページに残るような製品となる事を社員一同願っております。

ダブル技研株式会社

1.安全上の注意

ご使用になる前に、この『取扱い説明書』をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書をお読みになった後は、いつも身近に置いて保管して下さい。
本書にはお買い求め頂いた製品を安全にお使い頂くために、守って頂きたい事項を示しています。お客様とご一緒に介助者の方にも本書をお読みいただき、中味を十分にご理解いただいた上で安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

本書での表示と図、記号の意味は次のようになっています。記載記号を良くご確認してから本文をお読み下さい。

表示内容

警告！
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、お客様が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意！
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、お客様が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

禁止！
この記号は、禁止事項を示しています。この禁止マークが記載されている内容は行わないで下さい。

実施！
この記号は、お客様に必ず行って欲しい行為を示しています。この実施マークが記載されている内容は取扱説明書に沿って行ってください。

2.ご使用上の注意事項

警告！
本機を使用する場合は、必ず**水平で固い床面で使用**して下さい。『畳敷き』等の不安定な床面で使用した場合には、転倒てして事故につながる恐れがあります。

注意！
ご使用時には、必ずキャスターに取付けられた**『ストッパー』を「ON」**にして下さい。ご使用時に不意に動き出して事故につながる恐れがあります。

注意！
高さの調整のためにノブを緩める時には、**上下フレームを手で支えながら**ゆっくり上下させてください。急に緩めますと落下して事故につながる恐れがあります。

禁止！
スタンド支柱と**上下フレームの間に手を入れない**で下さい。手を挟まれる恐れがあります。

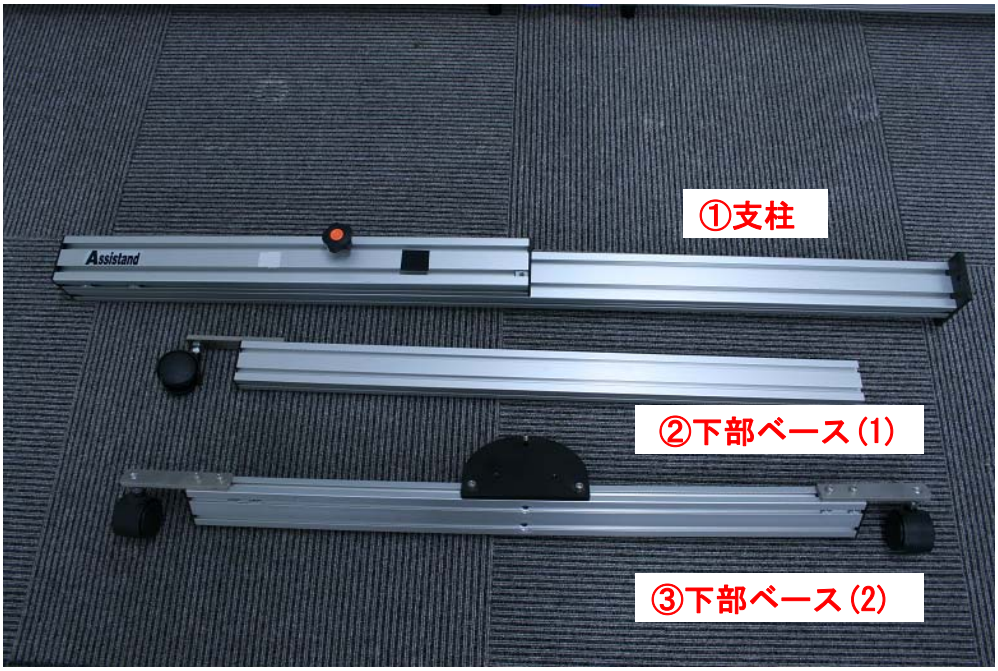
禁止！
自分で修理や改造をしないで下さい。不具合が発生する恐れがあり、保証の対象外となります。

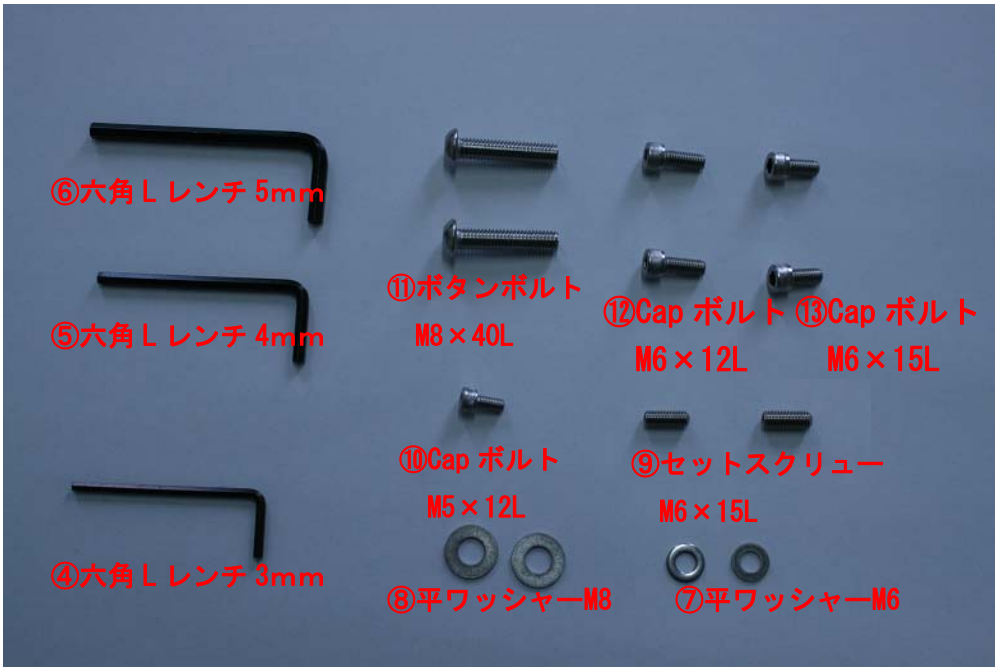
実施！
本機を組み立てる場合は、取扱説明書に**記載された順番通り**に組立てて、**ネジ類はしっかり締めて**ください。

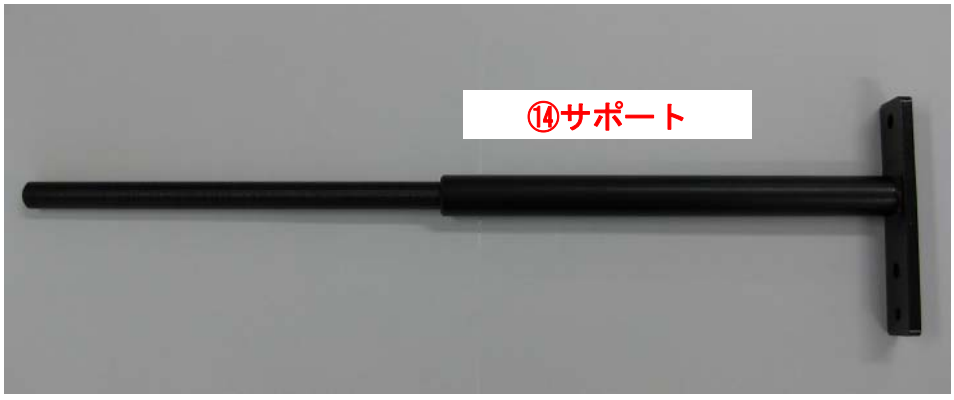
実施！
本機を輸送の際は、必ず専用収納箱をご使用ください。本機にはさまざまな突起物があり、輸送時に破損するおそれがあります。
専用収納箱は本機の特性を考慮して作成してありますので、必ずご使用ください。**修理等の時、箱が必要になります**ので大切に保管して下さい。

3.準備

「アシスタンド」が納品されました箱の中に次の物が同梱されているかご確認下さい。

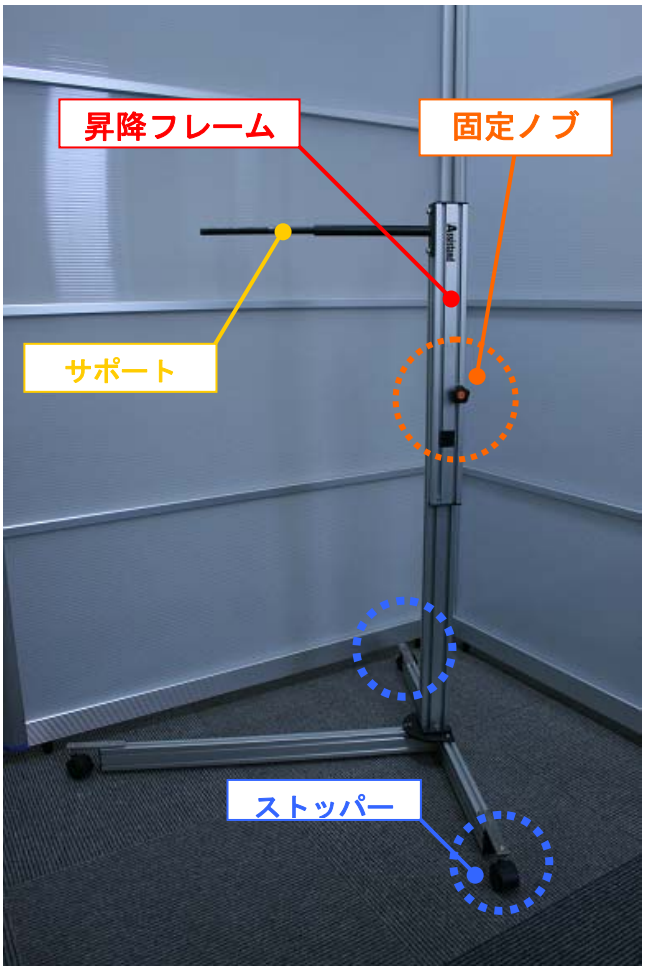






番号	部品名称	個数	番号	部品名称	個数
①	支柱	1	⑧	平ワッシャーM8	2
②	下部ベース（１）	1	⑨	セットスクリューM6×15L	2
③	下部ベース（２）	1	⑩	Cap ボルト M5×12L	1
④	六角 L レンチ 3mm	1	⑪	ボタンボルト M8×40L	2
⑤	六角 L レンチ 4mm	1	⑫	Cap ボルト M6×12L	2
⑥	六角 L レンチ 5mm	1	⑬	Cap ボルト M6×15L	2
⑦	平ワッシャーM6	2	⑭	サポート	1

4.各部名称と機能



□昇降フレーム

［機能］:高さの調整を行う場合に昇降フレームを上下させ、位置合わせを行います。

□固定ノブ

［機能］：昇降フレームの位置決め時にノブを締め、位置を固定します。

□ストッパー

［機能］：アシスタンドを設置・固定する時に、ブレーキ機能として使用します。

□サポート

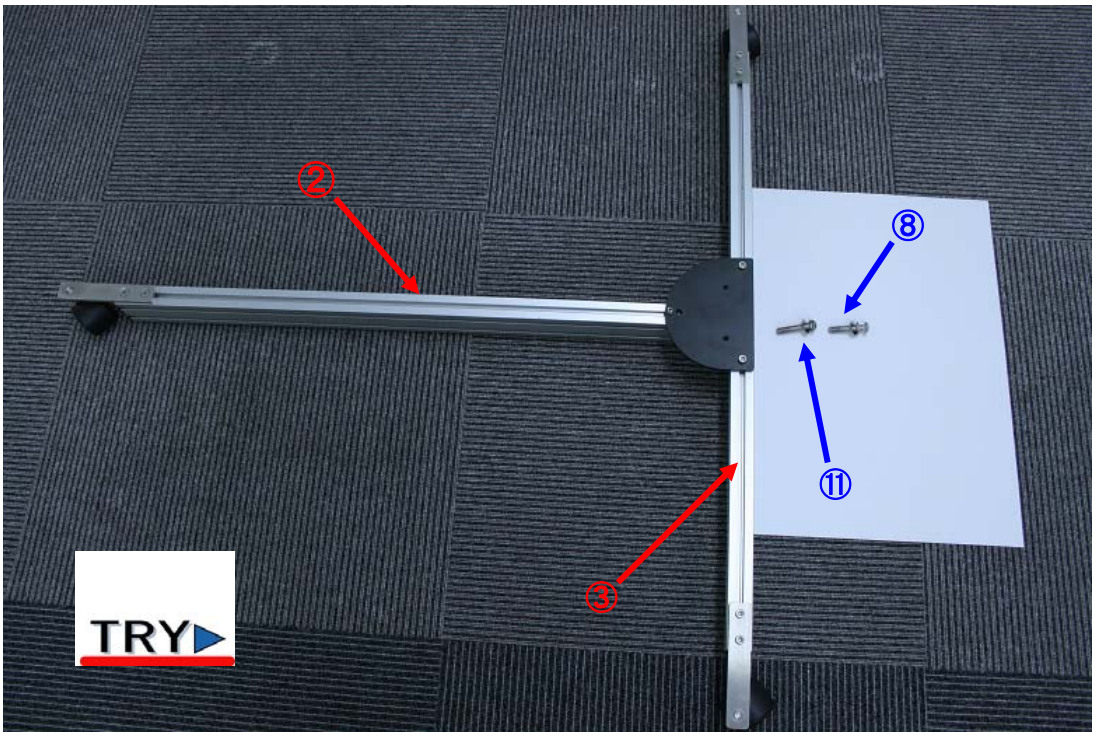
［機能］：オプションの“PC プレート”や“りーだぶる”を設置するための棒です。

5.組立手順と方法

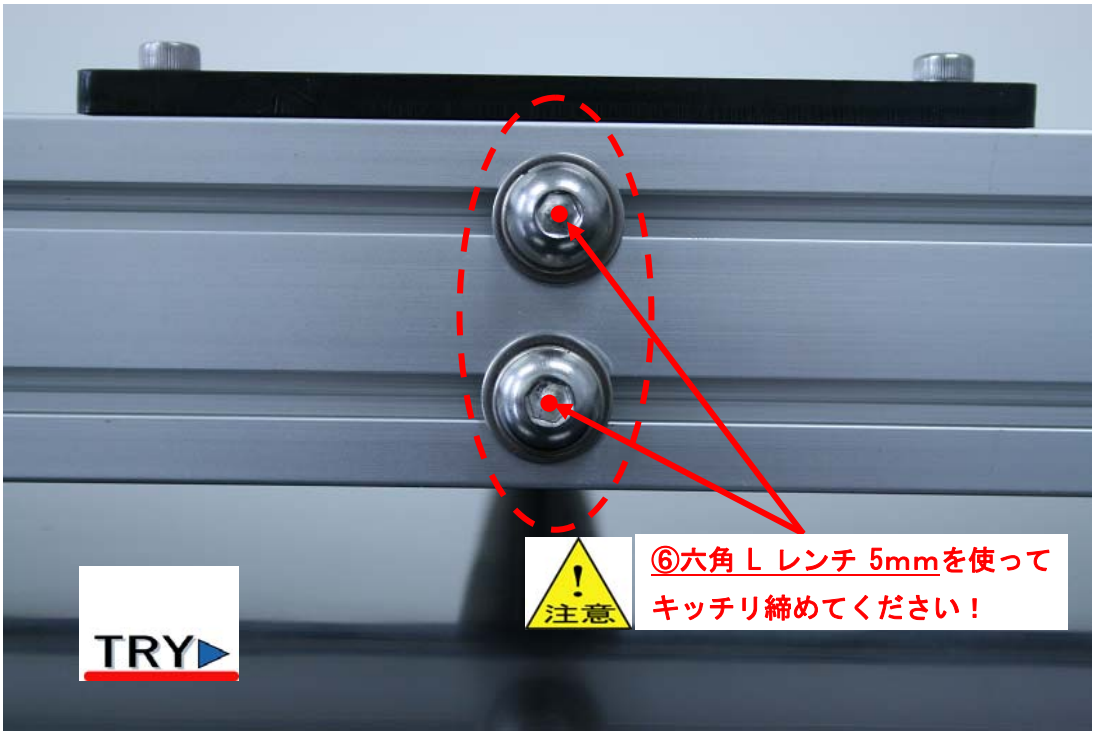
（１）下部ベースの結合

部品番号②の“下部ベース（１）”と③“下部ベース（２）”を下記の写真のように配置してください。

この下部ベースの結合では“⑪ボタンボルト M8×40L（個数２本）”と“⑧平ワッシャーM8（個数 2個）”を使います。

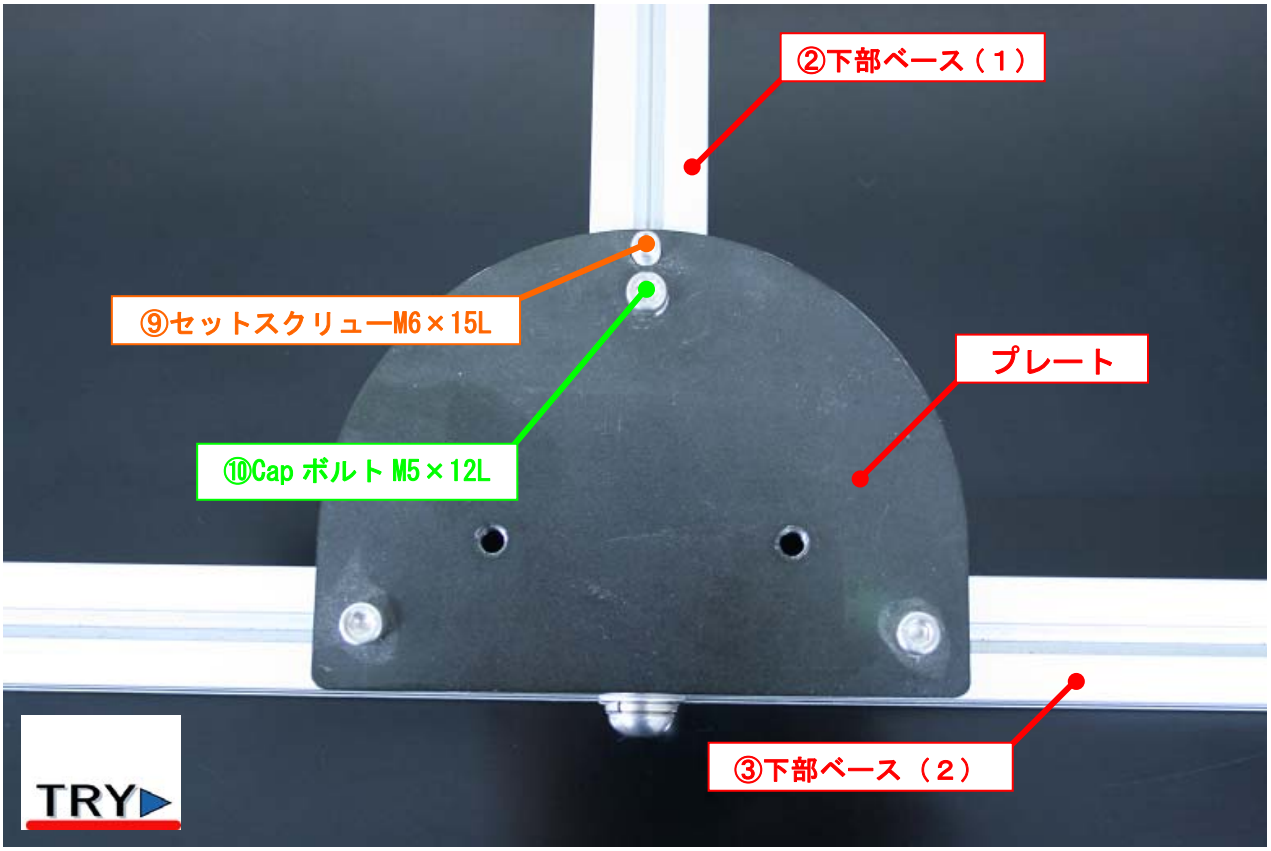


上記の写真のように配置が終わったら、実際に工具を使って固定しましょう！



この時、結合には付属工具の⑥六角 L レンチ 5mmを使用します。

次に③“下部ベース（２）”のプレートに部品番号⑨“セットスクリューM6×15L”を取り付けます。この取付けには付属工具④六角Ｌレンチ 3mmをご使用下さい。この作業が終わったら部品番号⑩“Cap ボルト M5×12L”をネジ穴に挿し込み固定してください。この時使用する工具は付属工具⑤六角Ｌレンチ 4mmです。



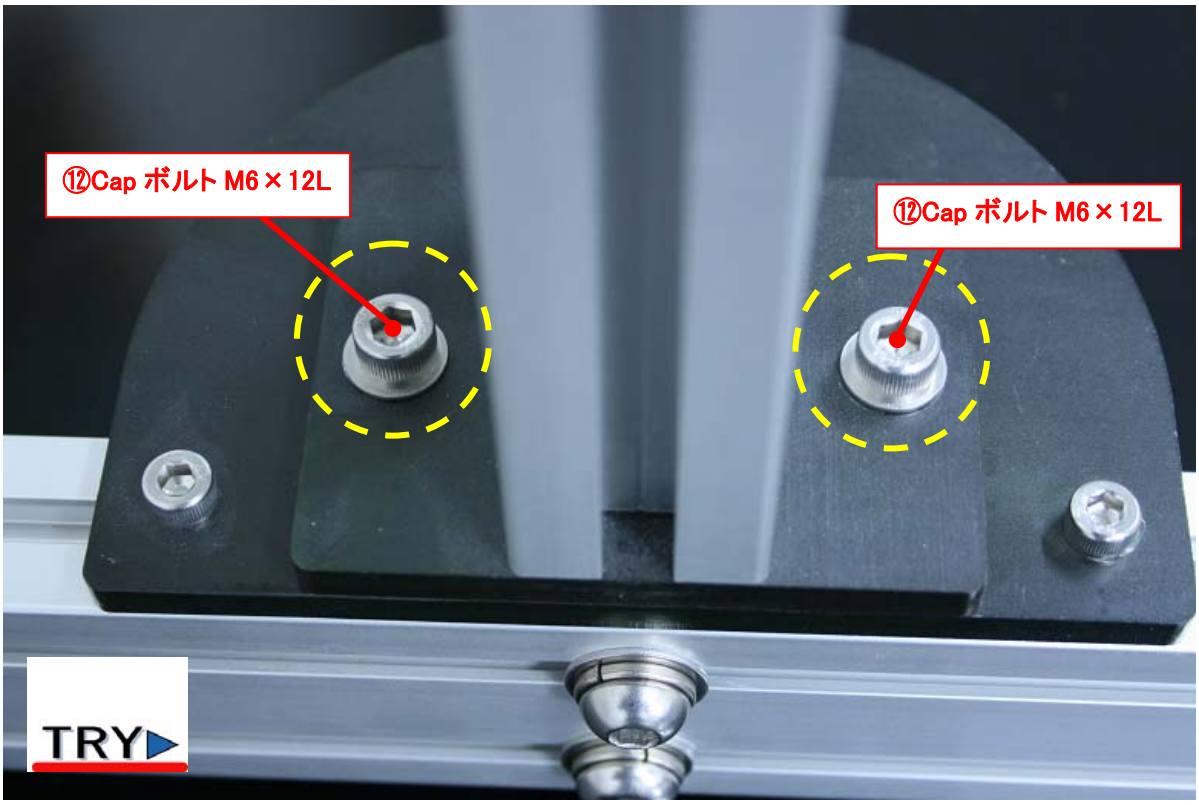
この部分の取り付けの際には⑩“Cap ボルト M5×12L”はキッチリ締めてください。
⑨“セットスクリューM6×15L”は軽く②下部ベース（１）に当たったところで止めて下さい！

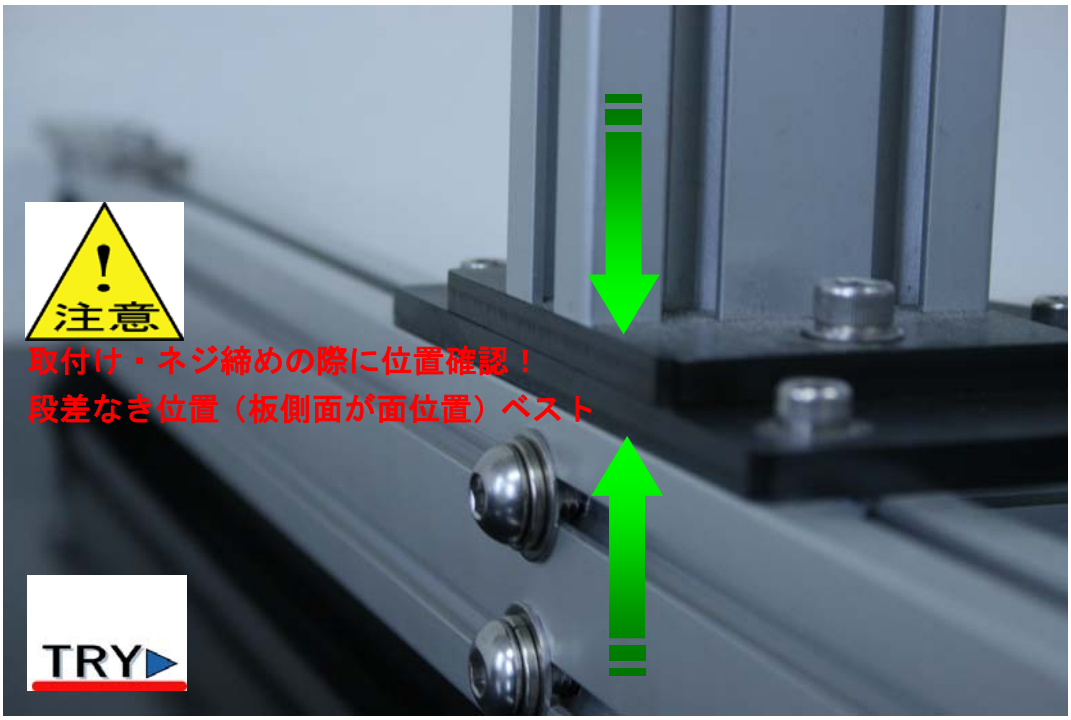
（２）支柱の結合

部品番号⑫“Cap ボルト M6×12L” 2 本で、上記（1）で組み立てた下部ベースと部品番号①“支柱”を連結します。また、組立の際には付属工具の⑥“六角レンチ 5mm” を使用して下さい。

注意

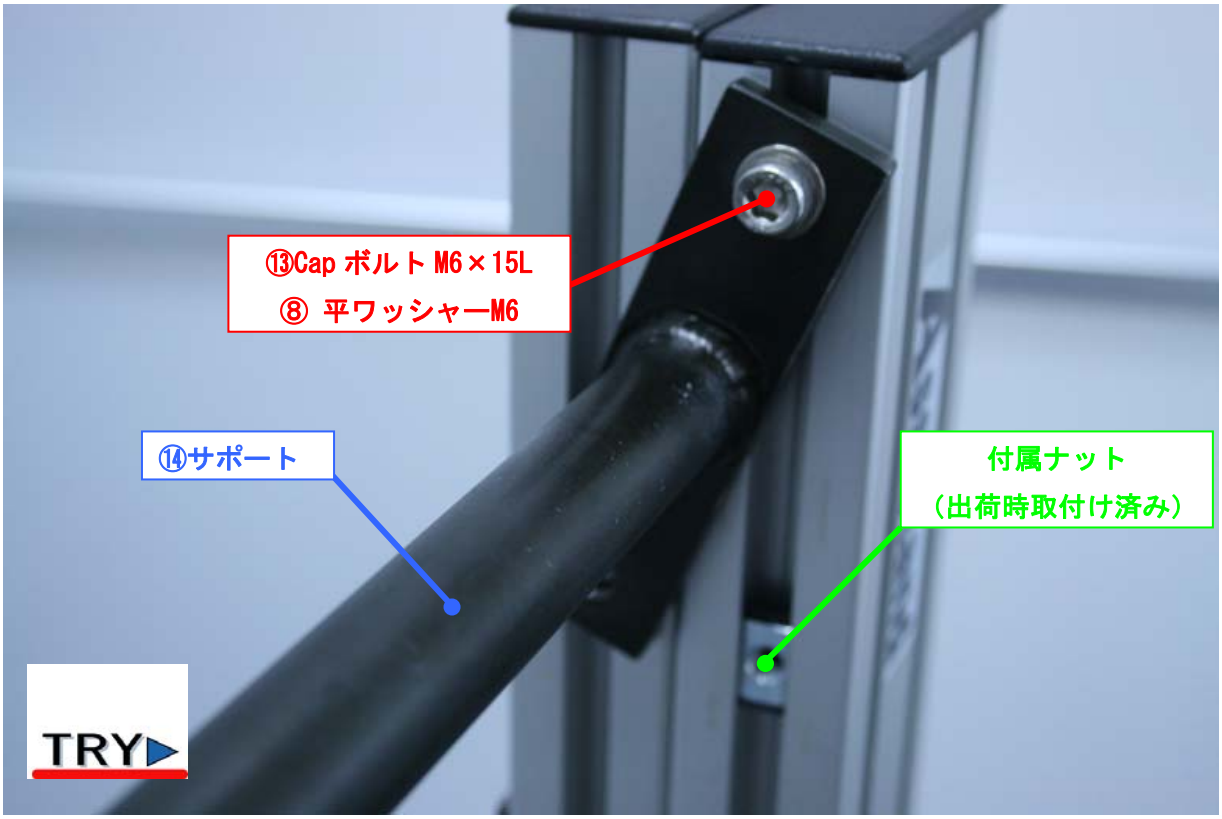
① “支柱” を取り付ける際には、必ず昇降フレームが使用者側になるように取り付けてください。





（３）サポートの結合

部品番号⑭“サポート”を上記（２）で組み立てた支柱に取り付けます。取り付けの際には部品番号⑬“Cap ボルト M6×15L”を２本と部品番号⑧“ 平ワッシャーM6”２個で取付け・固定します。取り付けの際には付属工具⑥**“六角レンチ 5mm”**を使用して下さい。

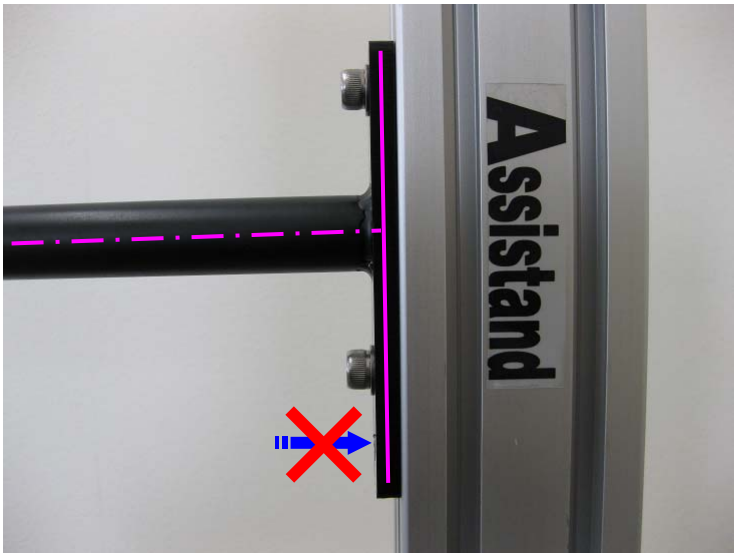


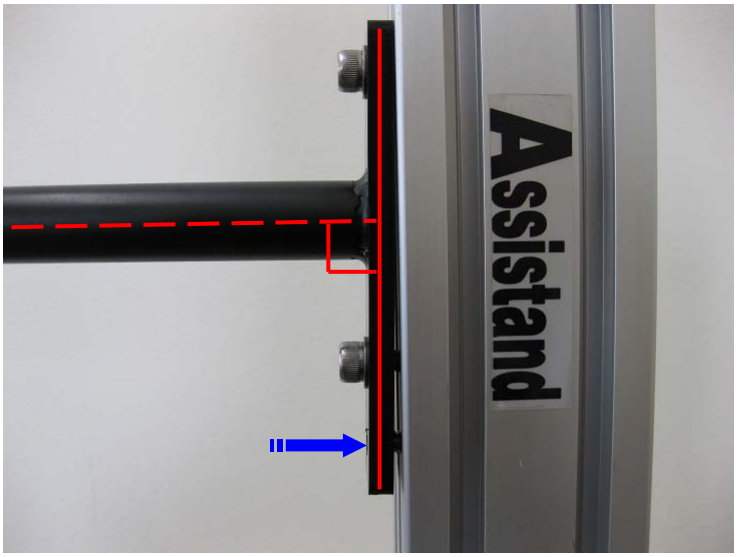
注意

この部分の取り付けの際には⑩“Cap ボルト M6×15L”はキッチリ締めてください。また、取付けの際には⑧“ 平ワッシャーM6”の挿入を忘れずに行って下さい。

（４）サポートの傾き調整

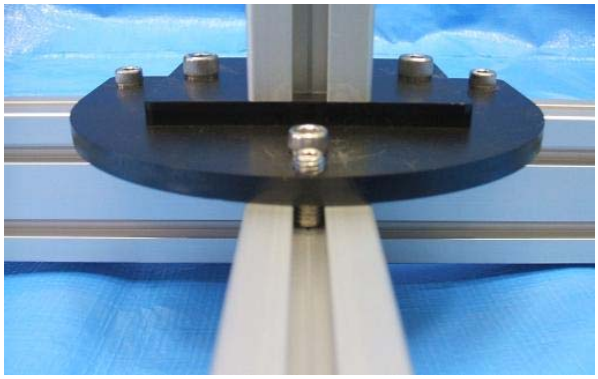
上記（１）～（３）の組立手順で使用した部品番号**⑭サポートへ⑨“セットスクリューM6×15L”を取付け、ネジを押し込むことでサポートの傾き角度の調整できます。**この⑨“セットスクリューM6×15L”は調整用ネジ（押しネジ）とし、部品番号⑩“Cap ボルト M6×15L”を引きネジとして**支柱とサポート間のすきまを変化させることで、サポートの傾き角度を変更**できます。サポート固定ネジは付属の工具⑥“六角レンチ 5mm”を使用して、しっかり締め付けて下さい。また、誤ってサポートを固定するボルト部品番号⑫“Cap ボルト M6×15L”を緩めないようにご注意下さい。

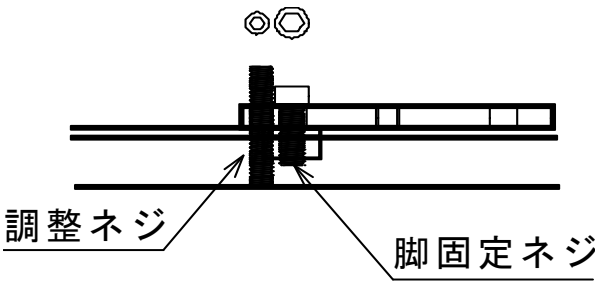


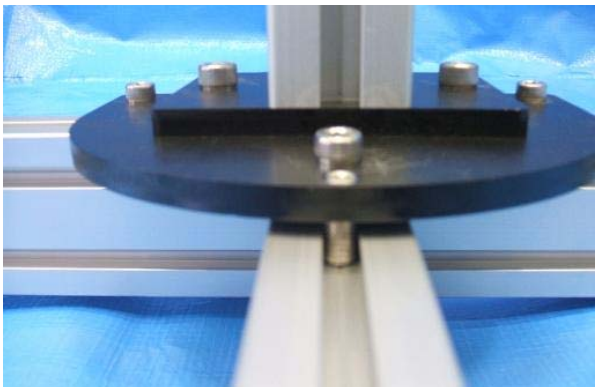


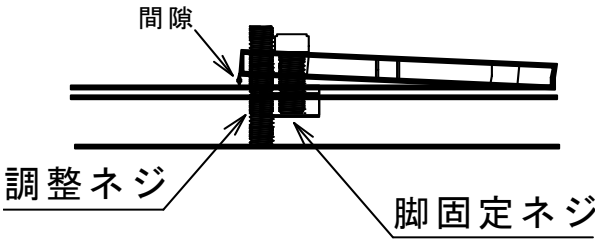
（５）支柱傾き調整

上記（１）～（３）の組立手順で使用した部品番号**③下部ベースの⑨“セットスクリューM6×15L”を押し込むことで支柱の傾き角度の調整**用ネジ（押しネジ）とし、部品番号⑩“Cap ボルト M5×12L”を引きネジとして**下部ベースとプレート間のすきまを変化させることで、支柱の傾き角度を変更**できます。支柱固定ネジは付属の工具⑥“六角レンチ 5mm”を使用して、しっかり締め付けて下さい。（上記（２）参照）また、誤って支柱を固定するボルト部品番号⑫“Cap ボルト M6×12L” を緩めないようにご注意下さい。







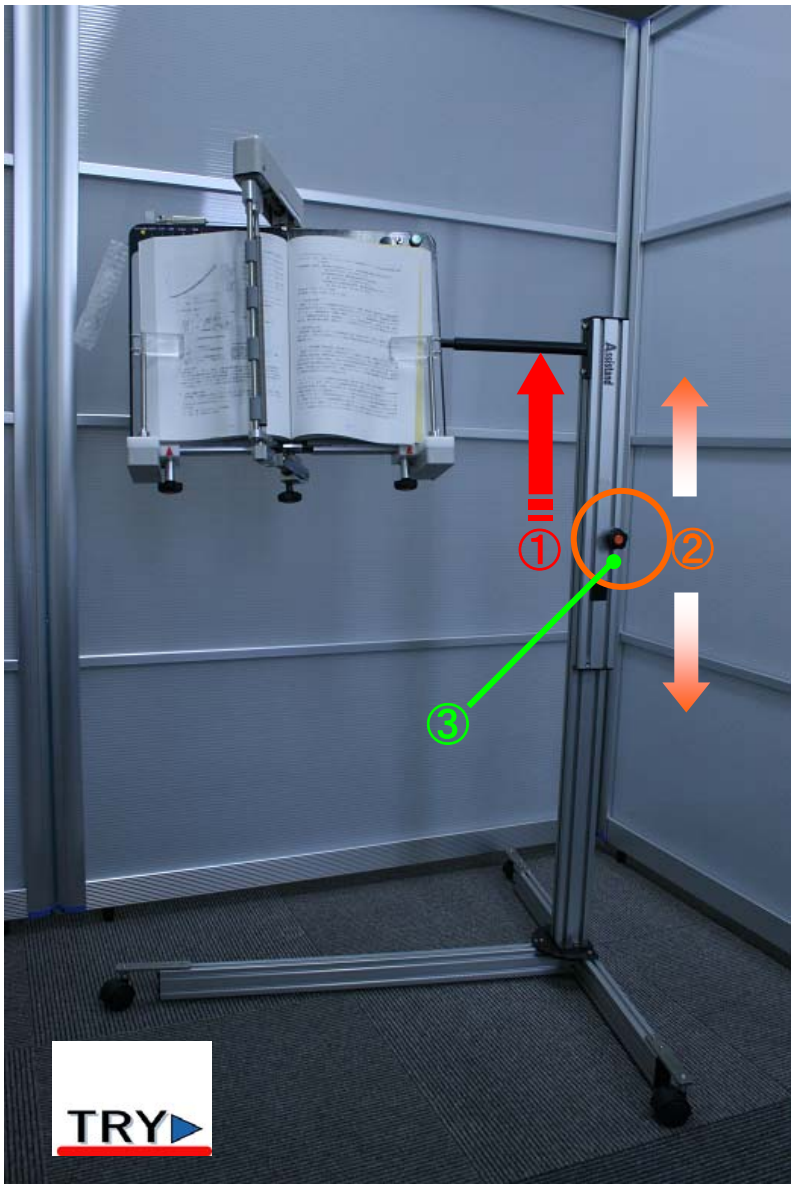


調整ネジ**⑨“セットスクリューM6×15L”**を締め込むと下部ベースとプレートの間にすきまができます。下部ベースとプレートのすきまが広がるにつれ、調整ネジの隣にある脚固定ネジが相対的に締まることになりますので、調整ネジの締め込みが重くなってきます。その際には、脚調整ネジを少し緩めて下さい。搭載物の重量により、サポート先端が下がる分を相殺できるまで支柱を傾けることができましたら全ての脚固定ネジ及び脚固定ネジを工具（六角レンチ）を使用して、しっかり締め付けて下さい。

6.アシスタンドの高さ調整方法

アシスタンドの高さ調整は下記の順番で行って下さい。

- ①部品番号⑭“サポート”が落下しないように支えてください。
- ②固定ノブをゆるめ、希望の高さまで動かしてください。
- ③再度固定ノブを強く締め付けてください。



注意

上記手順①の作業は必ず行ってください。固定ノブを緩めている最中に昇降フレームが落下し、ケガの原因になります。
上記手順③のネジの締め付け作業時、固定ノブのネジはご使用の際、落下の危険がありますのでキッチリ締めて下さい。

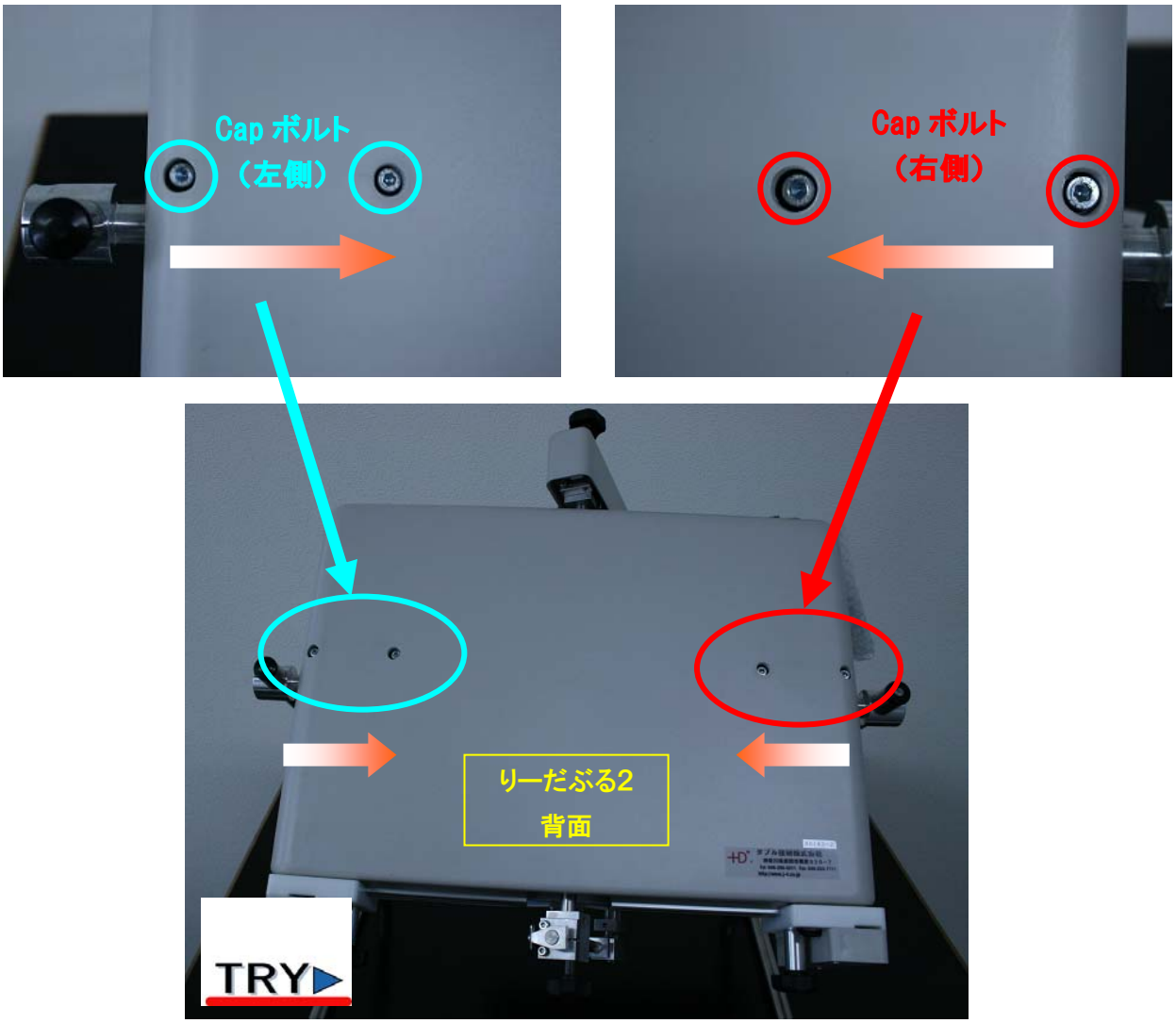
7.「りーだぶる2」本体の取付け方法

本項目では書籍ページめくり機「りーだぶる２」をアシスタンドに取付ける際の作業手順を記載します。

（１） りーだぶる２裏側の、左右どちらか使用する側の Cap ボルトを緩めて下さい。この作業には「りだぶる２」をお買い上げ頂いた時に同梱されています付属工具の「六角 L レンチ（中）」をお使い下さい。

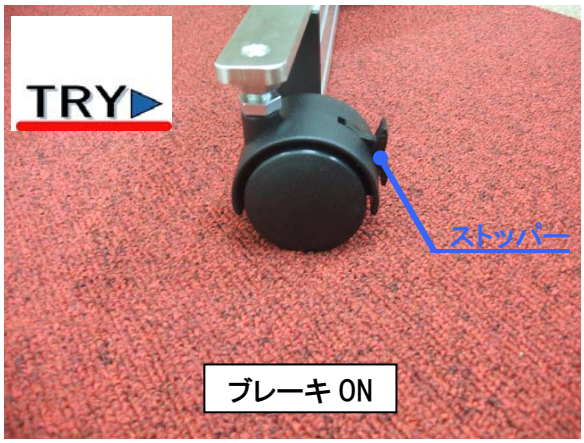
（２） アシスタンドの部品番号⑭“サポート”をご使用になる環境によって「りーだぶる２」の**左右どちらかの取付け穴から**差し込みます。

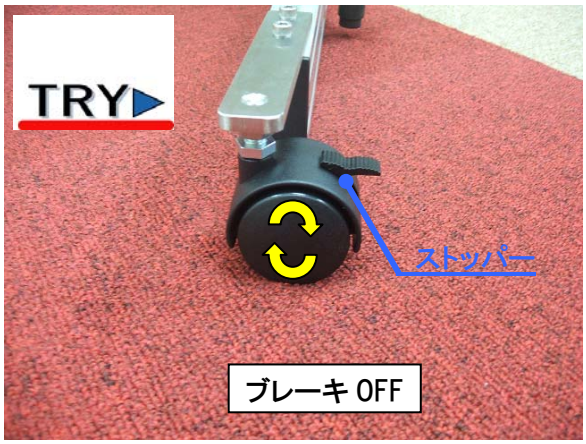
（３） 部品番号⑭“サポート”の差込が終了したらご希望の角度で「りーだぶる２」の緩めた Cap ボルト（２個）を**付属の工具「六角 L レンチ（中）」で十分に締め付けて下さい**。



8.アシスタンド本体の据付方法

アシスタンド本体をご使用になられる位置に移動が終わりましたら、ストッパーを下へ押して下さい。このストッパーを床方向に向けるとキャスター自体のブレーキが掛かり、滑りにくくなります。また、ストッパーを上方向に向けるとキャスターのブレーキが解除されアシスタンド本体の移動が可能になります。

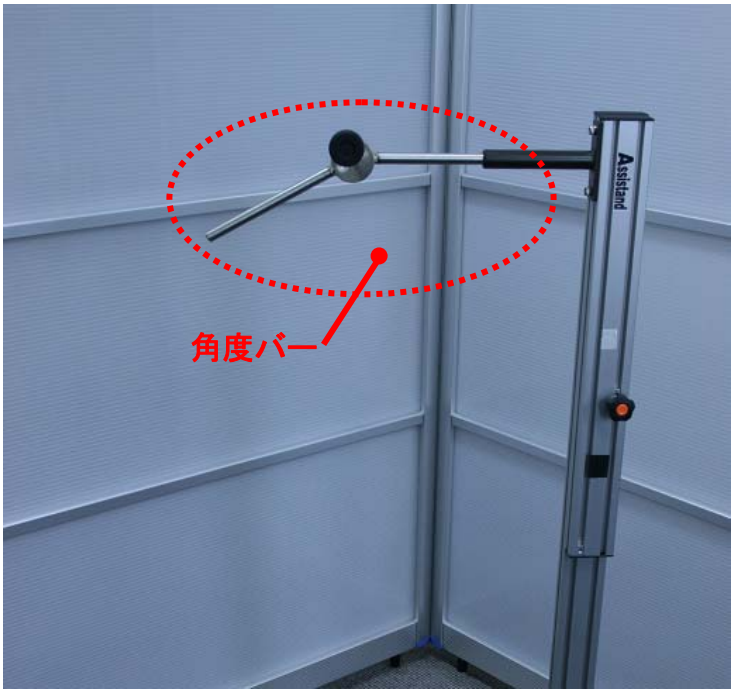




アシスタンドをお使いの際には、必ずこの左右２個のキャスターにブレーキを掛けてください。予期せぬ事で、アシスタンド本体が動いてしまい事故の原因になります。

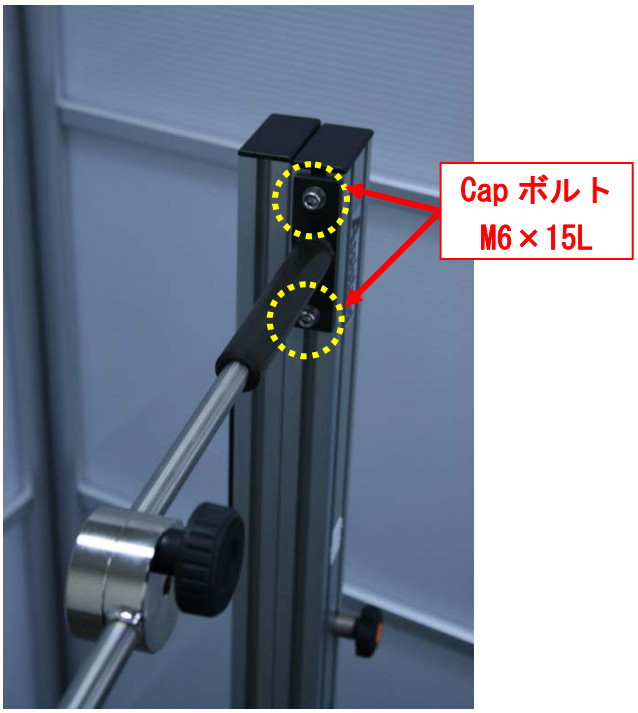
9.角度バーの取付け方法

アシスタンドを書籍ページめくり機「りーだぶる２」用スタンドやＰＣプレートを用いてパソコンスタンドとしてお使いになられる際、取付け角度にひねりを付けたい場合に角度バーを使用します。この角度バーはアシスタンド用の**オプション品**となっておりますのでご希望に応じて別途お買い求め下さい。

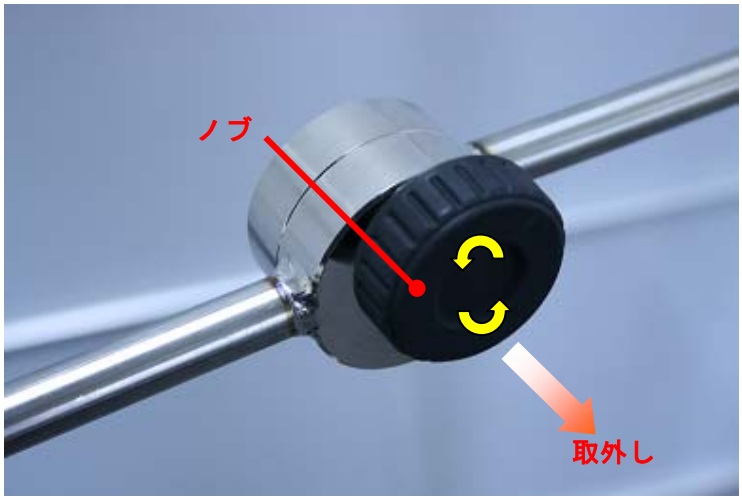


＝＝取付け手順＝＝

（１）部品番号⑭“サポート”を固定している Cap ボルト M6×15L (2 本)を緩めて取外します。
（２）サポートを固定していたキャップボルトを再度使用し角度バーを組み付けます。

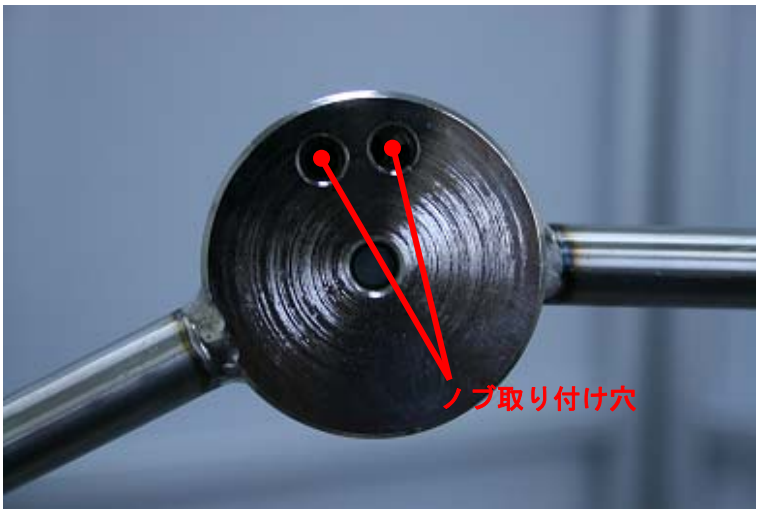


（３）角度バーについているノブを回して抜取ります。



TRY▶

（４）ノブネジを他のネジ穴にセットすることで、パソコンプレートに角度をつける事ができます。
ひねり位置は、10 段階あります。ベースブロックに穴５個、屈曲側ブロックに穴２個があり、その組合せで、ひねり角度を選択してください。ノブは根元まで締める必要はなく、ネジに５回転位入り込んでいれば結構です。



TRY▶

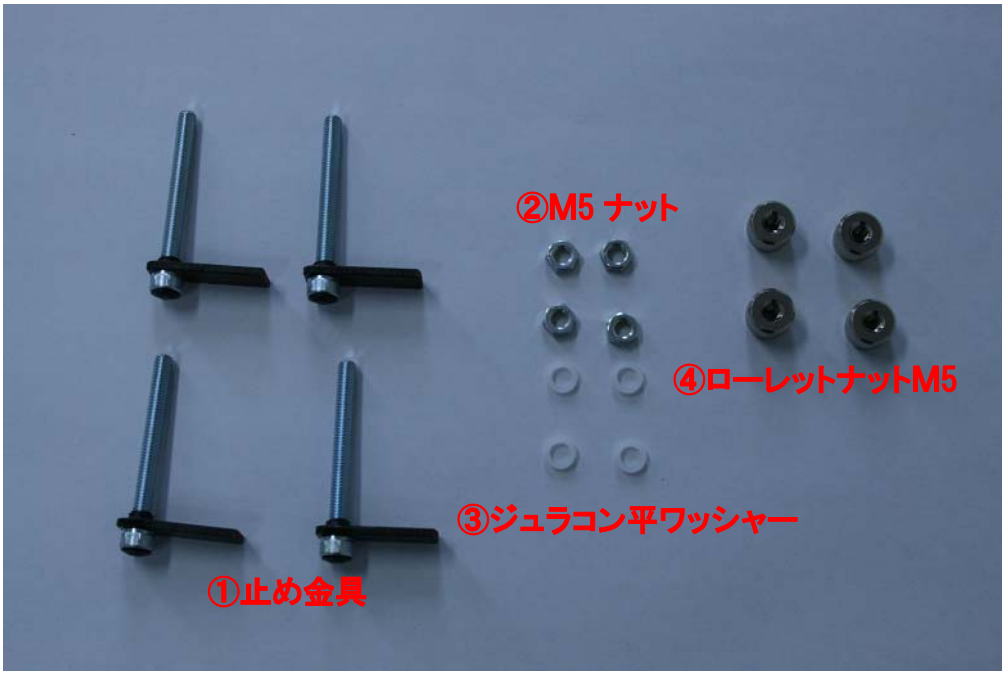
10.PC プレート

パソコン用アシスタンドとしてお買い求めの場合、ノートパソコンを取付けるためにこのＰＣプレートをご使用下さい。また、このＰＣプレートはパソコン用アシスタンドとして「アシスタンド」をお買い求め頂いたお客様のみに同梱しております。

このＰＣプレート以外にも、ＰＣ用液晶モニターや液晶テレビを取付けるためのオプション品も多数取り揃えております。お気軽にお問い合わせ下さい。

＝＝準備＝＝

「アシスタンド」が納品されました箱の中に“ＰＣプレート”と一緒に次の物が同梱されているかご確認下さい。



番号	部品名称	個数
①	止め金具	４個
②	M5 ナット	４個
③	ジュラコン平ワッシャー	４個
④	ローレットナットM5	４個

＝＝ご使用上の注意事項＝＝

止め金具の取付け場所は、ご使用のパソコンのＰＣカードスロット、DVD ドライブ、LAN 及びモデムコネクター、その他接続インターフェース、電源コネクター、ファンの排気口を避けて配置して下さい。お使いのパソコンの故障の原因になります。

ユーザー側の止め金具の位置はタッチパッド周辺を避けてください。
ご使用のパソコンが、ポインティングデバイスでタッチパッドを使用している場合もユーザー側の止め金具の位置はタッチパッド周辺を避けてください。お使いのパソコンの誤作動の原因になります。

パソコンの取付け位置は、パソコンプレートの中央になるように配置して下さい。重量バランスが崩れるために、アシスタンド昇降時にスムーズに昇降しない可能性があります。

パソコン前面の押え板の取付けは、手前・ユーザー側の２点を必ず固定するようにして下さい。万一のパソコン落下を防止することができます。

必要以上の力で止め金具を締め付けないで下さい。必要以上の力で締め付けますと、パソコンの誤動作や故障、パソコンプレート及び止め金具に悪影響を与える可能性が有ります。

パソコンの取付けはＰＣプレートを水平の状態にして作業を行ってください。パソコンプレートプレートが斜めの状態または垂直での作業は、止め金具取付けの際にノートパソコンの落下し、事故に繋がる可能性があります。

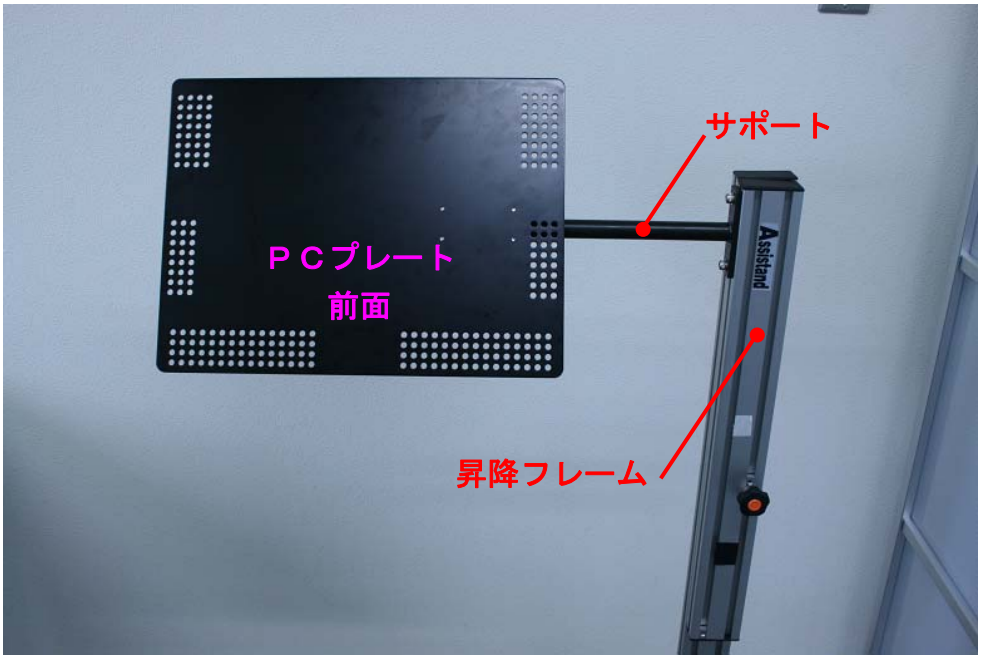
止め金具固定後にノートパソコンの位置をずらさないで下さい。
パソコン本体に傷を付ける可能性があります。また、止め金具が緩みパソコンの落下の危険性があります。

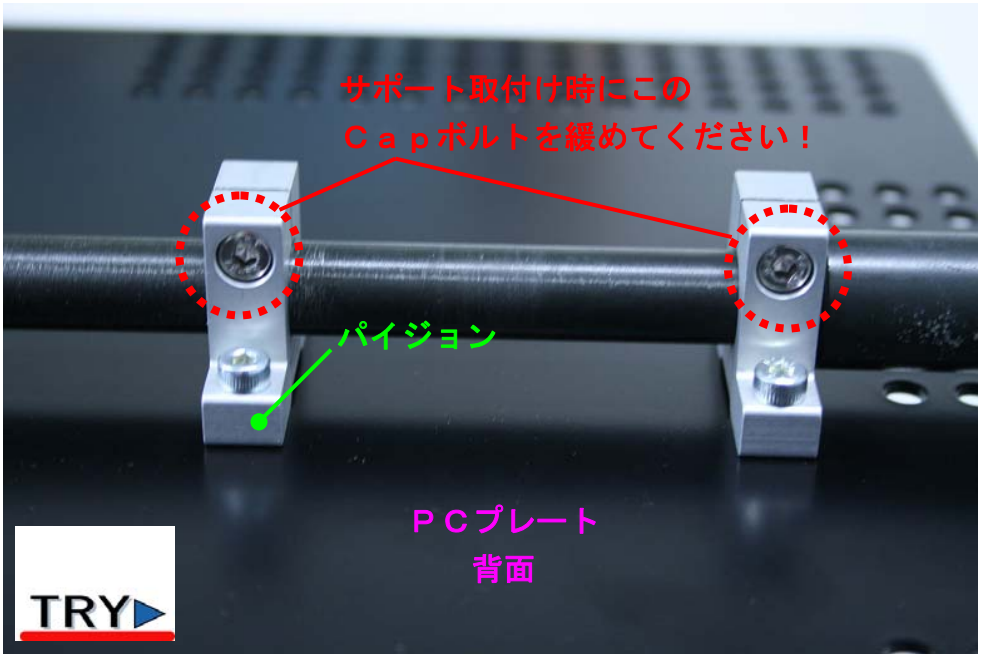
11.PC プレートの取付け方法

＝＝手順＝＝

（１）部品番号①“止め金具”のネジ部分に部品番号②“Ｍ５ナット”を挿入して下さい。

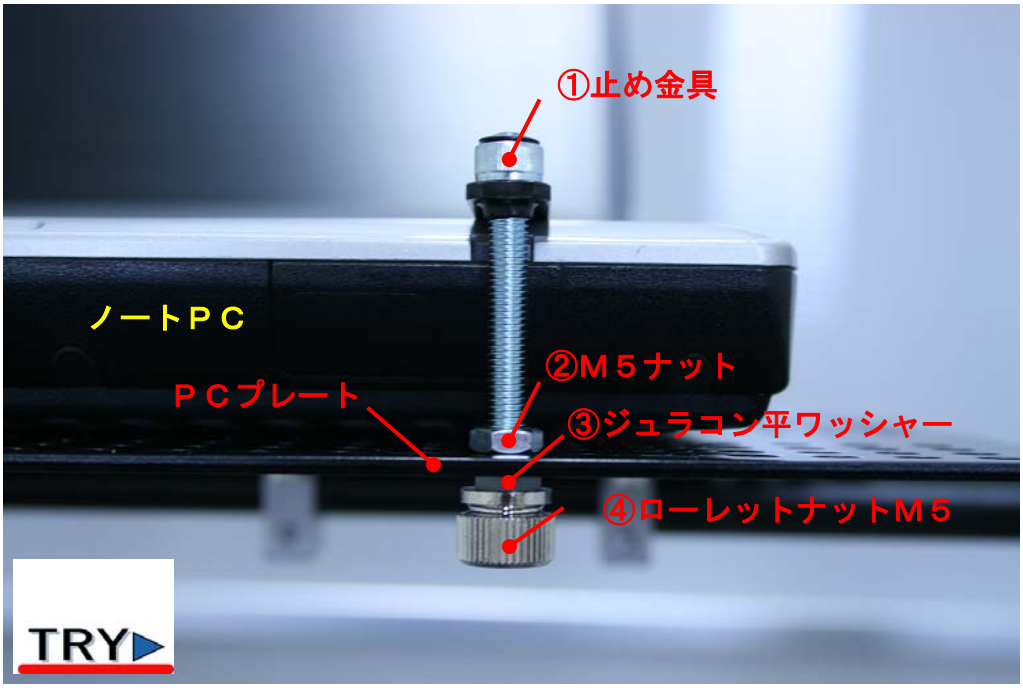
（２）次にアシスタンド本体のサポートにＰＣプレート背面にあるパイジョンのＣａｐボルトを緩めてから挿入してください。この時、アシスタンドオプションの角度バーをお使いの場合は角度バー先端の丸棒部分に挿入してください。（下図を参照してください）



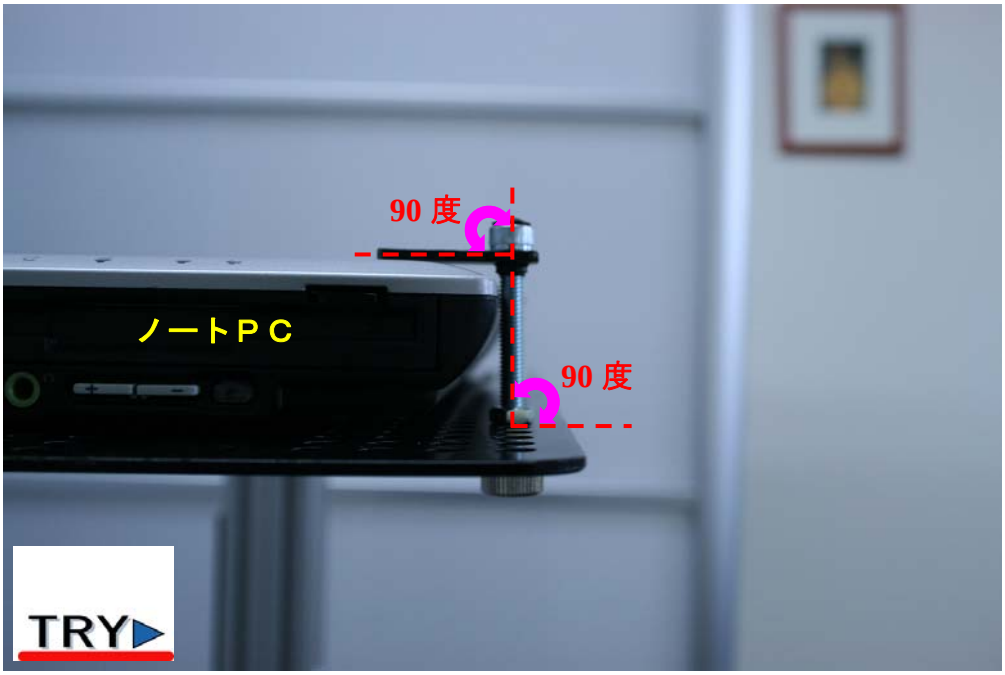


（３）作業手順（２）で取付けたＰＣプレートを水平状態で固定してください。固定後、概ねＰＣプレートの中央になる位置にノートパソコンを配置してください。

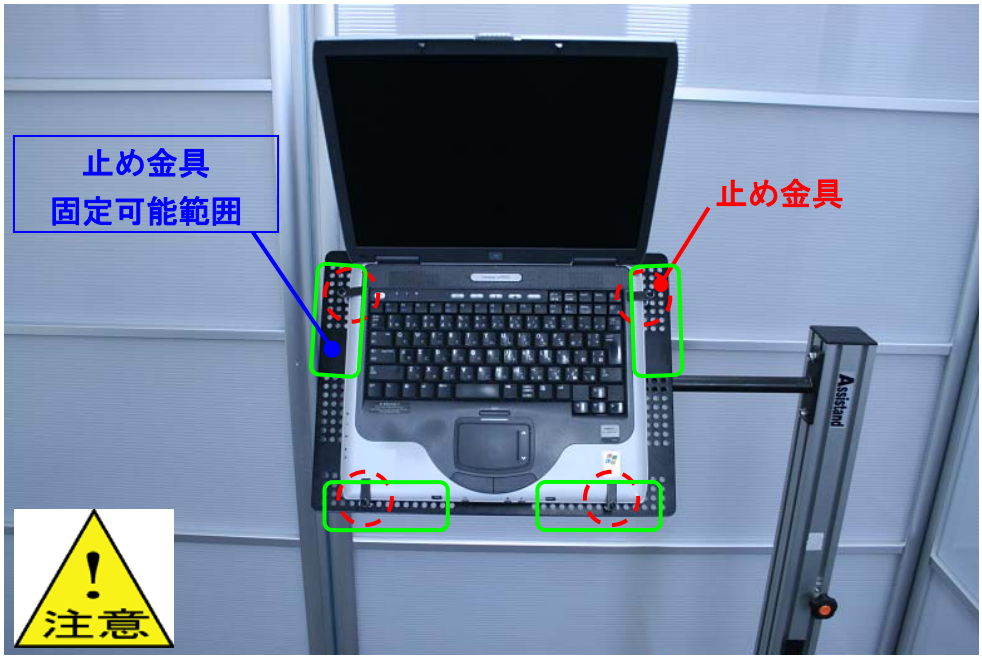
（４）お使いになるノートパソコンをＰＣプレートの中央に配置できたら、止め金具を下の写真の順番で取り付けて下さい。



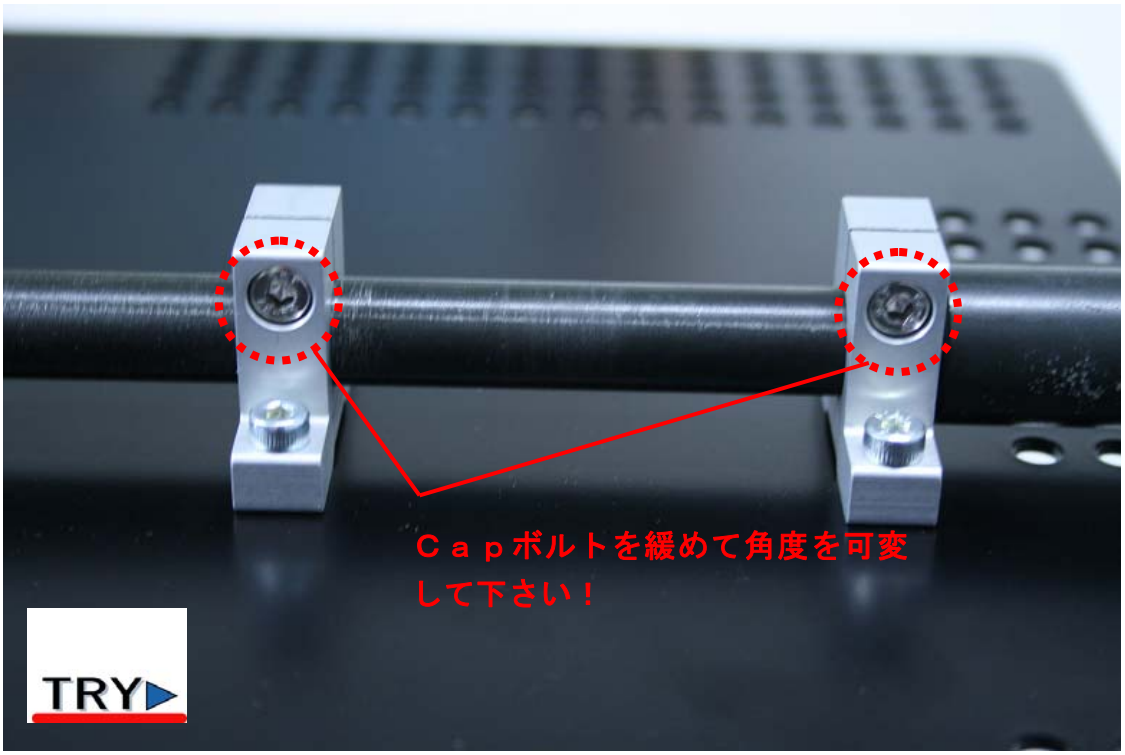
（５）ＰＣプレートを真横から見た時、止め金具が垂直になるように部品番号②“Ｍ５ナット”の位置を移動して調整して下さい。下記のような角度になる所で固定した後に、部品番号③“ジュラコン平ワッシャー”、部品番号④“ローレットナットＭ５”を取り付けて締め込むことでノートパソコンを固定できます。４個の固定箇所は先に記載した注意事項を確認しながら作業手順（１）の写真を参考に決定して下さい。



止め金具は必ずパソコン上面（キーボードがある面）の平らな部分に接触するように止め金具の位置を調節して下さい。また、止め金具の接触面をパソコン本体に斜めに掛っていたりすることのない位置で固定してください。止め金具とパソコンの接触面積をできるだけ多く取れる位置で固定してください。



（６）最後にアシスタンド本体のサポートを挿入したＰＣプレート背面にあるパイジョンのＣａｐボルトを緩めてお好みの角度でキッチリ固定してください。



注意

ＰＣプレートの取付け角度を可変する前に、もう一度お使いの**ノートパソコンがＰＣに固定されているか確認して下さい。**不安定な固定ですと角度を可変した時にお使いのノートパソコンが落下し、パソコンの破損、ケガの原因に繋がる可能性があります。

12.付録

（1）アシスタンド

サイズ　　：W795×D845×H1460[mm]

重量　　：7[Kg]

最大積載重量：9[Kg]

取付適合　　：書籍ページめくり機「リーダブル２」

ノートパソコン

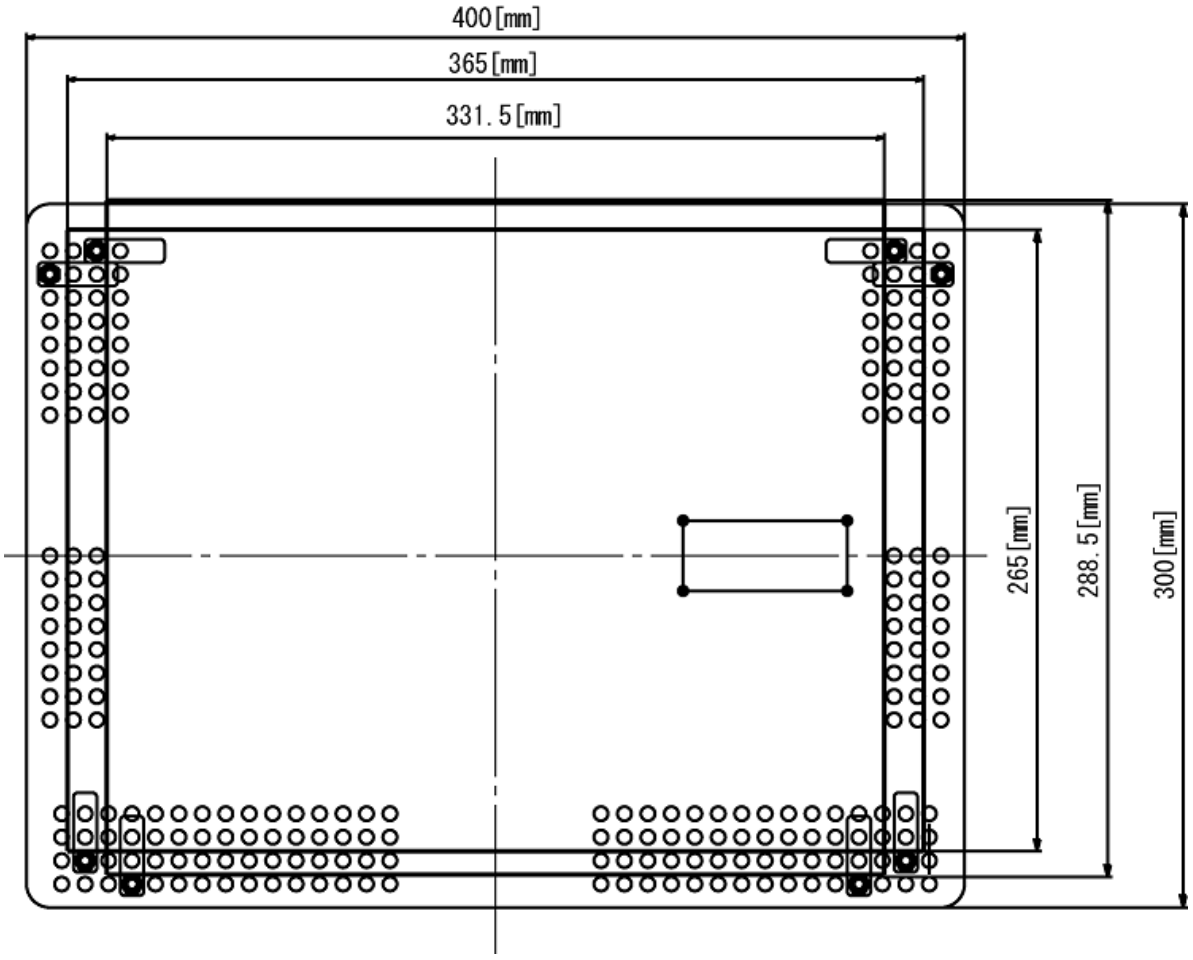
液晶モニター・液晶テレビ（要オプション）

備考　　：弊社ダブル技研株式会社では、アシスタンドの周辺機器として多種多様なオプション品をお取扱しております。また、ご要望に応じて特注作成も可能ですので、お気軽にお問い合わせ下さい。

（2）ＰＣプレート

サイズ　　：W400×D300［mm］

適合ＰＣサイズ：W365×D288.5［mm］



Memo

Memo

アシスタンド　保証書

お買い上げ日		年　　月　　日	
保証期間		お買い上げ日より、1年間	
型式		BS23-HD BS23-HDP	りーだぶる用 ・PC用 ・ 液晶ﾓﾆﾀｰ用 ・ 特注
お客様	お名前		
	ご住所	〒	
	お電話		
販売会社	会社名		印
	住所	〒	
	電話・Fax		
ダブル技研株式会社			

保 証 規 定

１．取扱い説明書に基づく正常な使用方法で、保証期間内に万が一故障・不具合が発生した場合には、無料で修理をさせていただきます。

２．以下のような場合には、保証期間内でも有償修理扱いとなります。

（1）　お客様においての輸送・移動中の事故（落下・衝撃・荷扱いの不備等々）での故障・損傷の場合。

（2）　お客様による使用上の誤り，或いは不当な改造修理などによる故障・損傷の場合。

（3）　火災、風水害、その他天災地変などの外部要因による故障・損傷の場合。

（4）　正常な使用方法でも、消耗部品の自然摩耗・劣化の場合。

（5）　この保証規定は、日本国内での使用に於いてのみ有効です。

（6）　本保証書に、メーカー印あるいは販売会社印が無い場合。

３．ご不明な点は、メーカーあるいは販売会社へお問い合わせ下さい。

ダブル技研株式会社
〒228-0013神奈川県座間市栗原920-7
TEL:046-206-5611　Fax:046-253-7711
URL:http://www.j-d.co.jp　Mail:info@j-d.co.j